

---

第1回 三朝町議会定例会会議録（第7日）

令和7年3月12日（水曜日）

---

議事日程

令和7年3月12日 午前10時開議

（質 疑）

- 日程第1 議案第1号 令和7年度三朝町一般会計予算
- 日程第2 議案第2号 令和7年度三朝町国民健康保険事業特別会計予算
- 日程第3 議案第3号 令和7年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計予算
- 日程第4 議案第4号 令和7年度三朝町介護保険事業特別会計予算
- 日程第5 議案第5号 令和7年度三朝町温泉配湯事業特別会計予算
- 日程第6 議案第6号 令和7年度三朝町財産区特別会計予算
- 日程第7 議案第7号 令和7年度三朝町水道事業会計予算
- 日程第8 議案第8号 令和7年度三朝町下水道事業会計予算
- 日程第9 議案第9号 三朝町個人情報の保護に関する法律施行条例等の一部改正について
- 日程第10 議案第10号 三朝町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について
- 日程第11 議案第11号 三朝町職員の給与に関する条例等の一部改正について
- 日程第12 議案第12号 三朝町職員等の旅費に関する条例等の一部改正について
- 日程第13 議案第13号 三朝町立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の廃止について
- 日程第14 議案第14号 三朝町ふるさと健康むらの指定管理者の指定について
- 日程第15 議案第15号 三朝温泉観光商工センターの指定管理者の指定について
- 日程第16 議案第16号 三朝町総合スポーツセンターの指定管理者の指定について
- 日程第17 議案第17号 三朝温泉多目的駐車場の指定管理者の指定について
- 日程第18 議案第18号 工事請負契約の締結についての議決の一部変更について（加茂川河川災害復旧工事（5年災 451号））
- 日程第19 議案第19号 工事請負契約の締結についての議決の一部変更について（町道実光神倉線道路災害復旧工事（5年災 462号））
- 日程第20 議案第20号 工事請負契約の締結についての議決の一部変更について（町道柿谷鉛山線

道路災害復旧工事（5年災 469号）

- 日程第21 議案第21号 損害賠償に係る和解及び損害賠償の額の決定について
- 日程第22 議案第22号 令和6年度三朝町一般会計補正予算（第8号）
- 日程第23 議案第23号 令和6年度三朝町国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）
- 日程第24 議案第24号 令和6年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）
- 日程第25 議案第25号 令和6年度三朝町温泉配湯事業特別会計補正予算（第4号）
- 日程第26 議案第26号 令和6年度三朝町財産区特別会計補正予算（第2号）
- 日程第27 議案第27号 令和6年度三朝町水道事業会計補正予算（第7号）
- 日程第28 議案第28号 令和6年度三朝町下水道事業会計補正予算（第5号）

---

本日の会議に付した事件

（質 疑）

- 日程第1 議案第1号 令和7年度三朝町一般会計予算
- 日程第2 議案第2号 令和7年度三朝町国民健康保険事業特別会計予算
- 日程第3 議案第3号 令和7年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計予算
- 日程第4 議案第4号 令和7年度三朝町介護保険事業特別会計予算
- 日程第5 議案第5号 令和7年度三朝町温泉配湯事業特別会計予算
- 日程第6 議案第6号 令和7年度三朝町財産区特別会計予算
- 日程第7 議案第7号 令和7年度三朝町水道事業会計予算
- 日程第8 議案第8号 令和7年度三朝町下水道事業会計予算
- 日程第9 議案第9号 三朝町個人情報の保護に関する法律施行条例等の一部改正について
- 日程第10 議案第10号 三朝町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について
- 日程第11 議案第11号 三朝町職員の給与に関する条例等の一部改正について
- 日程第12 議案第12号 三朝町職員等の旅費に関する条例等の一部改正について
- 日程第13 議案第13号 三朝町立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の廃止について
- 日程第14 議案第14号 三朝町ふるさと健康むらの指定管理者の指定について
- 日程第15 議案第15号 三朝温泉観光商工センターの指定管理者の指定について
- 日程第16 議案第16号 三朝町総合スポーツセンターの指定管理者の指定について
- 日程第17 議案第17号 三朝温泉多目的駐車場の指定管理者の指定について

- 日程第18 議案第18号 工事請負契約の締結についての議決の一部変更について（加茂川河川災害復旧工事（5年災 451号））
- 日程第19 議案第19号 工事請負契約の締結についての議決の一部変更について（町道実光神倉線道路災害復旧工事（5年災 462号））
- 日程第20 議案第20号 工事請負契約の締結についての議決の一部変更について（町道柿谷鉛山線道路災害復旧工事（5年災 469号））
- 日程第21 議案第21号 損害賠償に係る和解及び損害賠償の額の決定について
- 日程第22 議案第22号 令和6年度三朝町一般会計補正予算（第8号）
- 日程第23 議案第23号 令和6年度三朝町国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）
- 日程第24 議案第24号 令和6年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）
- 日程第25 議案第25号 令和6年度三朝町温泉配湯事業特別会計補正予算（第4号）
- 日程第26 議案第26号 令和6年度三朝町財産区特別会計補正予算（第2号）
- 日程第27 議案第27号 令和6年度三朝町水道事業会計補正予算（第7号）
- 日程第28 議案第28号 令和6年度三朝町下水道事業会計補正予算（第5号）

---

出席議員（12名）

1番 森 貴美子	2番 小 椋 泰 志
3番 河 村 明 浩	4番 吉 村 美穂子
5番 松 原 成 利	6番 松 原 茂 隆
7番 能 見 貞 明	8番 石 田 恭 二
9番 山 口 博	10番 藤 井 克 孝
11番 遠 藤 勝太郎	12番 吉 田 道 明

---

欠席議員（なし）

---

欠 員（なし）

---

事務局出席職員職氏名

事務局長 ..... 新 寛 主事 ..... 菅 田 知 佳

---

説明のため出席した者の職氏名

町長	松浦弘幸	副町長	赤坂英樹
教育長	西田寛司	総務課長	矢吹和美
地域振興監	青木大雄	会計管理者	山中恵子
財政課長	吉田栄治	町民課長	山口良輔
建設水道課長	藤井和正	福祉課長	岩山裕和
観光交流課長	藤井紀好	農林課長	山本達哉
総務課参事	竹本将樹	企画健康課参事	米田真
建設水道課参事	松村倫明	教育総務課長	角田正紀
社会教育課長	谷川篤志	図書館長	毛利純

---

午前9時56分開議

○議長（吉田 道明君） おはようございます。

ただいまの出席議員は12名であります。定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。

本日、届出のあった欠席者は、議員、当局ともございません。以上、報告いたします。

本日の議事日程は、お手元に配付しているとおりであります。

---

日程第1 議案第1号 から 日程第28 議案第28号

○議長（吉田 道明君） お諮りいたします。議事の進行上、この際、日程を変更して、日程第1から日程第28までの28件の議案を一括議題といたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 御異議なしと認めます。よって、日程を変更して、日程第1から日程第28まで、すなわち、議案第1号から議案第28号までの28件の議案を一括議題といたします。これより質疑に入ります。

質疑は、議事の進行上、1件ごとに議案の順を追ってすることといたします。

議案第1号、令和7年度三朝町一般会計予算について、本案に対する質疑は、予算書のページの順を追って行います。

まず、12ページ、第2表、債務負担行為から、13ページ、第3表、地方債まで、質疑あり

ませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

次に、歳入についての質疑を行います。事項別明細書の16ページ、町税から、21ページ上段、使用料及び手数料の農林水産事業費手数料まで、質疑ありませんか。

3番、河村議員。

○議員（3番 河村 明浩君） 町税についてお尋ねいたします。前年度と比べると、人口が減っている割には町民税も増えておりますし、特に固定資産税の国有資産等所在市町村交付金納付金が増えています。これについて詳細をお尋ねいたします。

○議長（吉田 道明君） 山口町民課長。

○町民課長（山口 良輔君） 町税についての御質問にお答えします。

町税について御説明いたします。町民税に関しましては、前年、令和6年度に定額減税がございましたので、その影響で令和7年度は若干の増を見込んでおります。また固定資産税の国有資産等所在市町村交付金に関しましては、小鹿発電所の関係で償却資産等設備の増設があったということで、鳥取県のほうから来年度についてはちょっと大幅な増になりますが、決められた金額の納付が見込まれるということで通知が来ておりますので、そのように計上しております。以上です。

○議長（吉田 道明君） そのほか質疑ありませんか。

〔質疑なし〕

○議長（吉田 道明君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、21ページ中段、国庫支出金から、30ページ上段、県支出金の民生費委託金まで、質疑ありませんか。

5番、松原議員。

○議員（5番 松原 成利君） 27ページの一番下です。農業農村整備事業県補助金というところですが、一番下の鳥取県農地耕作条件改善事業補助金ということで、300万円から1,365万1,000円に増となっておりますが、説明資料111ページによると、大瀬の計画ということですが、この中身はどういったことでしょうか。

○議長（吉田 道明君） 松村建設水道課参事。

○建設水道課参事（松村 倫明君） 御質問にお答えいたします。

大瀬地区の区画整備事業についての内容ですが、こちらは土地区画整理、圃場整備の詳細設計

と換地計画業務、この2つの業務を計画しておりまして、内訳としましては、詳細設計が1,430万円。（発言する者あり）失礼しました。圃場整備の詳細設計の業務ですが、こちらが1,430万円、大瀬地区の換地計画業務が440万円を計画しております。以上でございます。

○議長（吉田 道明君） 松原議員。

○議員（5番 松原 成利君） 場所は、これ、県道と川の間の部分でしょうか。

○議長（吉田 道明君） 松村参事。

○建設水道課参事（松村 倫明君） おっしゃるとおりでございます。ララ歯科の裏側といいますか、川側になります。

○議員（5番 松原 成利君） よろしいです。

○議長（吉田 道明君） そのほか質疑ありませんか。

松原議員。

○議員（5番 松原 成利君） 続きまして28ページですが、林業費県補助金の部分で、こちらのほうが、総額で2,978万2,000円に大きく減っております。前の年が1億円を超えておられるようですので、この中身が大きく変わっているように見えるんですが、特に、鳥取県林業産業化促進対策事業費補助金、この辺りが9,000万円ぐらいなくなっているとかっていう状況なんですけど、この林業費県補助金が大きく変わっている状況について、事情をちょっと説明をお願いしたいです。

○議長（吉田 道明君） 山本農林課長。

○農林課長（山本 達哉君） 御質問にお答えいたします。

昨年度、額が大きかったのは、チップ工場の関係でございますが、チップ工場の改築工事に係る費用の補助金です。この額が大変大きかったのも、その差であると思っております。今年度はその額はありませんで、その差額であると思っております。以上です。

○議長（吉田 道明君） いいですか。

そのほか質疑ありませんか。

〔質疑なし〕

○議長（吉田 道明君） 質疑を終結します。

次に、30ページ中段、財産収入から、37ページ、町債の臨時財政対策債まで、質疑ありませんか。

5番、松原議員。

○議員（5番 松原 成利君） 31ページ、寄附金の商工費寄附金、失礼しました、一般寄附金、

ふるさと応援寄附金ですが、昨年と同額の1億5,000万円上がっておりますが、これは、同じとした根拠といいますか、どういう事情によるものでしょうか。その次の、32ページですね、ふるさと応援基金繰入金、この辺にも関係してくるかと思いますが、その計画をされた根拠をお伺いします。

○議長（吉田 道明君） 藤井観光交流課長。

○観光交流課長（藤井 紀好君） ふるさと納税の寄附金の1億5,000万円の根拠というところでございます。昨年度も1億5,000万円ということで寄附額の目標額を設定をさせていただきました。今年度、令和6年度の2月末現在で約1億2,260万円、1億2,000万を超える程度の額になっております。現在もその1億5,000万を目標に取り組んでおるところでございますが、令和7年度も1億5,000万という部分の目標について達成すべく、予算額として計上したところでございます。以上です。

○議長（吉田 道明君） 松原議員。

○議員（5番 松原 成利君） この金額目標については、前年から1億5,000万に増額になっておりますが、それと今年また同じという、7年度ですね、そういう目標の立て方は、もっと、何ていうんですかね、大きく目標を持って、例えば2億円だとかね、そういった方向の目標を立てるべきではなかったんでしょうか。

○議長（吉田 道明君） 藤井観光交流課長。

○観光交流課長（藤井 紀好君） 確かに目標額を高め置くということもございしますが、1億5,000万と設定をさせていただいたときも様々な御意見をいただきました。少ないのではないかと、多いのではないかとというような御意見もいただいたところでございます。まずは設定をさせていただいた1億5,000万を目標として超えるように、令和7年度も取り組んでいった上で、令和8年度以降、考えてまいりたいと思います。以上です。

○議員（5番 松原 成利君） よろしいです。

○議長（吉田 道明君） そのほかありませんか。

〔質疑なし〕

○議長（吉田 道明君） 質疑を終結し、進行いたします。

続いて、歳出について質疑を行います。38ページ、議会費、総務費から、50ページ中段、監査委員費まで、質疑ありませんか。

7番、能見議員。

○議員（7番 能見 貞明君） 41ページ、国際理解教育企画調整費というのが60万ほど上が

っております。説明資料を見ますと、これ台中市の、これ、土牛國民小学校（つちうしこくみんしょうがっこう）って読むんかちょっと分かんですけども。これ、小学校のときから国際交流を行うということなんでしょうけども、教職員とそういうのを4名して視察して、これいつ頃から、来年度からやられるということでしょうか。

○議長（吉田 道明君） 角田教育総務課長。

○教育総務課長（角田 正紀君） 国際理解教育の企画調整費でございます。昨年11月に、石岡中学の受入れの際に、同じ石岡区の土牛小学校の校長先生も訪問をされまして、小学校での国際交流の具体化に向けた協議が、今オンラインで進めております。7年度については、土牛小の教員、児童の派遣も検討されておられる中で、受入れに向けて教員間での協議ですとか、今後の交流事業の企画立案に向けた検討を行うために現地視察を行う経費を計上しておるものです。

○議長（吉田 道明君） いいですか。

○議員（7番 能見 貞明君） はい。

○議長（吉田 道明君） 次、4番、吉村議員。

○議員（4番 吉村美穂子君） 予算書は44ページ、地域振興対策費の地域プロジェクトマネージャー、説明資料は166ページなんですけれども、この地域プロジェクトマネージャーの具体的に何をやるかっていうことと、あと空き家対策に関しては、地域おこし協力隊の方がしてると思うんですけども、その関わりとかちょっと教えてください。

○議長（吉田 道明君） 米田企画健康課参事。

○企画健康課参事（米田 真君） 地域プロジェクトマネージャー事業費についてお答えします。

こちら今現在、地域おこし協力隊の方が移住、空き家の担当としまして活動していただいておりますが、こちらの任期が令和7年の10月で終了となります。非常によい取組を続けていらっしゃるしまして、ぜひともこの後もこの流れを続けていければということで、新たに地域プロジェクトマネージャーというものを設置して、空き家、移住に関するプロジェクトビジョンを策定し、活動を続けていければということで考えております。

○議長（吉田 道明君） そのほか。

11番、遠藤議員。

○議員（11番 遠藤勝太郎君） 予算書44ページ、地域振興対策費の中のふるさと応援寄附金特別経費、この中に返礼品があるわけですが、今、米というのが返礼品でごっつい人気があるということで、去年も9月頃から米がなくて、返礼品に米は使えなかったという状況だったんですけども、今年はどの程度確保されて対応されとるか、ちょっと聞きたいと思います。

○議長（吉田 道明君） 藤井観光交流課長。

○観光交流課長（藤井 紀好君） 米の確保ということでございますが、まず、事業者さんに確保をお願いをするということになります。米自体が足らなくなったというお話もありましたので、JAさんのほうと調整をさせていただいて、今現在、松原良明商店さん等が中心になっていただいておりますが、JAさんとも調整をさせていただいて、米の確保に努めてまいりたいという具合に考えております。以上です。

○議長（吉田 道明君） 遠藤議員。

○議員（11番 遠藤勝太郎君） じゃあ、今年の分は確保というか、対応できるということですね。

○議長（吉田 道明君） 藤井課長。

○観光交流課長（藤井 紀好君） すみません、それははっきりとは申し上げられません。

○議員（11番 遠藤勝太郎君） 何だ、それは。

○観光交流課長（藤井 紀好君） 確保に努めますけれども、どれぐらいの需要の注文があるかということもございますので、無尽蔵に確保できるということはちょっと申し上げられないと思います。

○議長（吉田 道明君） 遠藤議員。

○議員（11番 遠藤勝太郎君） 今、政府の貯蔵米、備蓄米が放出されるということで、ある程度、国民1人当たり1キロっていうぐらいの量だということを聞いておりますけれども、そういう中において、また9月頃になったら同じ現象が起こらへんかという心配してるわけで、今、人気がある返礼品の中の米、これでやっぱりその返礼品の金額も、返礼品じゃない、ふるさと納税の金額も上がってくるというふうに考えると、これ十分確保して対応すれば、寄附金が上がってくるということを考えるとね、大事なことだと思うわけですね。その辺、やっぱり慎重に考えてもらって、対応をちゃんとした方がいいと思います。

○議長（吉田 道明君） 藤井課長。

○観光交流課長（藤井 紀好君） 御意見ありがとうございます。慎重に対応させていただきたいと思います。

○議長（吉田 道明君） そのほか。

5番、松原議員。

○議員（5番 松原 成利君） 同じく44ページ、ふるさと応援寄附金一般経費の分ですが、説明資料では195ページです。この中で見ますと、経費が半分ですね、1億5,000万円の中の7,452万7,000円ということですので、半分と見まして、業者に委託の部分と、それから自

動販売機っていう部分があるんですが、見てみますと、結構自動販売機も経費的にはかかっているような感じなんですが、この費用対効果ってというのはどういったふうに思っておられますか。

○議長（吉田 道明君） 藤井観光交流課長。

○観光交流課長（藤井 紀好君） 自動販売機における費用対効果ということでよろしいですか。

○議員（5番 松原 成利君） はい。

○観光交流課長（藤井 紀好君） 自動販売機でございますが、自動販売機の収入の状況をまず申し上げたいと思います。令和6年度、1月末現在の数字になりますが、寄附額が約480万でございます。ふるさと納税の自販機の関連予算といたしましては、手数料、それから自動販売機のリース料、管理委託料等がございますので、大体300万ぐらいかかっているところでございます。ですんで、収入を増やすべく努めておるところでございますが、令和7年度も引き続き収入の部分を増やすことで費用対効果をさらに高めてまいりたいという具合に考えております。以上です。

○議長（吉田 道明君） 松原議員。

○議員（5番 松原 成利君） 自動販売機のこの部分が、ほか中間業者さんとかを通したものと、やはり何ていうんですかね、実入りが悪いといえますか、残るものが非常に少ない気がしますので、この辺については、ぜひちょっとよく分析をしていただいて、今の課長のお話で結構ですが、そこら辺のところ、少なくとも50%残るように何とか努力をしていただきたい。

○議長（吉田 道明君） 藤井課長。

○観光交流課長（藤井 紀好君） ありがとうございます。自動販売機の部分につきましてですが、それをステップとして、旅館のフロントでも納税ができるような取組を今進めておるところでございます。こういった中で旅中納税ができるように進めてまいりたいと思います。以上でございます。

○議長（吉田 道明君） 質疑でございますので、要望ではありませんので、少しは気をつけるよう、よろしくをお願いします。

○議員（5番 松原 成利君） 申し訳ないです。

○議長（吉田 道明君） そのほか。

8番、石田議員。

○議員（8番 石田 恭二君） 予算書41ページ、企画の経費です。小学校跡地活用事業、旧三朝小の基本設計業務、暫定利用のための設備整備と書いてあります。これ1階部分と聞きましたが、どのような整備なのか、詳細をお聞きしたいと思います。

○議長（吉田 道明君） 青木地域振興監。

○地域振興監（青木 大雄君） 小学校跡地の活用事業に係るどのような整備なのかということをごさいます。

三朝小学校跡地につきましては、構想として、1階部分、町民活動の拠点、それから、上の階については民間活用も含めて検討しておるところでございます。イメージについては、これまでの議会等でもお示しをしたところでございます。現在、もう少し具体的な形での構成を絵にしたものができておるところでございます。

予算の関係で整備についての考え方でございますけれども、まず、1階部分については、施設の性格上、町民の活用を少しでも早く始めたいという考え方がございまして、準備ができ次第、人の出入りをつくってみるという考え方で進めようとしておりまして、その部分の整備といえますか準備については、取りあえず必要最小限ということで58万円程度ですけども、準備を予算に盛り込んだところでございます。それをやりながら、基本設計を全館についてやりたいということで、基本設計については800万、900万ぐらいですかね、を計上したところでございます。なおちょっと落しましたが、さっき58万と申しましたが、そのための準備として、もう一つ、回線の工事はやるということで110万円ほどのお金を見込んで、取りあえず入れる状態をつくる。それをやりながら、基本設計費をもって全体のつくりの中で、どのくらいお金がかかるかとか、かけるかとかというようなことをやっていきたいというのが令和7年度という位置づけで考えておりますので、御理解をいただきたいと思ひます。よろしくお願ひします。

○議長（吉田 道明君） 石田議員。

○議員（8番 石田 恭二君） よく分かりました。ただ懸念されるのは、建物もかなりの年数が来てる。耐震は外側はできてても、コンクリート部分とかそういうものが改修整備にもつものなのか、これは旧東小、南小も同じことだと思うんですけど、その辺のところはどう考えておられますか。

○議長（吉田 道明君） 青木地域振興監。

○地域振興監（青木 大雄君） 言われるとおりでございまして、基本的には、学校の建物は今の配置の中で耐震のチェックをしたものでございますので、場合によって、例えば壁を抜くとかというようなことが生じますと、新たに構造検証をする必要があるということで、先ほど申しました900万の中には、必要になればということで、そういった経費を230万ほどの検証するための経費は見込んでおるところですので、これは状況に応じてということになりますけれども、準備はしておるところで御理解いただきたいと思ひます。

○議長（吉田 道明君） 7番、能見議員。

○議員（7番 能見 貞明君） 43ページ、全国瞬時警報システム、2つ書いてあります。これ、説明資料を見ますと、鳥取県の地域衛星通信ネットワークを用いた情報連絡通信及び全国瞬時警報システム、J-A L E R Tですけども、機能連携と書いてありますが、これ、今まで県とはつながってなかったちゅうことですか、衛星回線は。

○議長（吉田 道明君） 竹本総務課参事。

○総務課参事（竹本 将樹君） J-A L E R Tの質問でございますが、従前から県とは防災ネットワークで接続はされてございます。

○議長（吉田 道明君） 能見議員。

○議員（7番 能見 貞明君） それともう一つ、J-A L E R Tの新型受信機導入、これは更新ですか、それとも新しく買われるということ。

○議長（吉田 道明君） 竹本参事。

○総務課参事（竹本 将樹君） 機械自体が新型の設定に堪え得るよというということで、機械ごと交換ということでございます。

○議員（7番 能見 貞明君） 分かりました。

○議長（吉田 道明君） そのほか。

4番、吉村議員。

○議員（4番 吉村美穂子君） 予算書45ページの定住対策費の一番下のお試し住宅維持管理事業の38万7,000円、説明資料が167ページなんですけれども、このお試し住宅っていうのは天神であるのかということと、あと、どのぐらい利用があって、管理がどういう管理にかかるのかというのをちょっとお聞きしたいです。

○議長（吉田 道明君） 米田企画健康課参事。

○企画健康課参事（米田 真君） お試し住宅ですけども、おっしゃられますとおり、天神の町営住宅の1棟を使っております。利用については、今年度から始めておりますけども、今のところ1組の利用になっております。10月に12日間御夫婦の方が利用されました。

この管理費については建物の中の光熱水費が主になっております。それとあとインターネットの通信料と加えてですね、となっております。

○議長（吉田 道明君） 吉村議員。

○議員（4番 吉村美穂子君） これって、本当にこれをきっかけとして移住につながるのかとか、お試しは結局移住につなげたいという目的だったと思うんですけども、あそこにお試ししていた

だいて、移住につながるかどうかというのがというのと、あと利用料の、例えばもう少し安くするとか、その辺はどうなんでしょうか。

○議長（吉田 道明君） 米田参事。

○企画健康課参事（米田 真君） 利用料につきましては、次年度から、今、光熱水費として1日400円を取っておりましたが、そちらのほうを見直して無料にさせていただきます。なので、施設使用料としては1日1,900円です。使っていただけるようにさせていただきます。

そして、今ですと2人以上、家の規模からですけども、2人以上の入居が条件となっておりますが、実際、単身、お一人での利用の相談もございましたので、こちらの方も見直しをして、単身でも入居可能ということで来年度からさせていただきたいと思っております。

○議長（吉田 道明君） そのほか。

石田議員。

○議員（8番 石田 恭二君） 予算書44ページ、災害時支援者対策事業、支え愛マップの補助金、これ社協さんのほうが、福祉と関連するんですけど、社協さんのほうがやっとならるんですけど、確かに集落ごとでいろいろ検討されるのは分かるんですけど、最終的に、有事の際は役場に対策本部ができ、その中に消防団が入る、そういう指示によって消防団員も動くという格好になってます。これ集落ごとで考えられてるんですけど、その辺の社協さんっていうか、集落と危機管理、情報提供はされてるんでしょうか。

○議長（吉田 道明君） 竹本参事。

○総務課参事（竹本 将樹君） 情報共有のお話でございますが、あくまで支え愛マップにつきましては、地域の支え合いの推進ということで取り組んでおられる事業でございます。議員おっしゃられますように、当然有事になりましたら、そちらの部分は連携して取り組みたいと思っておりますが、正直なところ、平時の連携というのはまだまだこれからかなと思っておりますので、そちらについては積極的に推進をする必要があるのかなというふうに感じてございます。

○議長（吉田 道明君） 石田議員。

○議員（8番 石田 恭二君） なるべく早期に、情報共有ということをするマップを作るときに、その消防団員が参加する取組っていうのはやっていただきたいと思っております。

○議長（吉田 道明君） 竹本参事。

○総務課参事（竹本 将樹君） 御意見ありがとうございます。そのようにさせていただきたいと思っております。

○議長（吉田 道明君） そのほか。

7 番、能見議員。

○議員（7 番 能見 貞明君） 4 5 ページ、文化ホール自主事業企画費で、文化ホールの自主事業で開館 3 0 周年記念コンサート、これ 4 2 万円って、どういうコンサートやられる。これ、こ  
がな安い金額でできますかいね。

○議長（吉田 道明君） 吉田財政課長。

○財政課長（吉田 栄治君） 文化ホール開館 3 0 周年イベントを記念いたしまして、自衛隊によ  
る音楽隊コンサートを企画しておりまして、危機管理局と連携して実施するものでございます。  
以上です。

○議員（7 番 能見 貞明君） 自衛隊ね、分かりました。

○議長（吉田 道明君） そのほかありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、5 0 ページ下段、民生費、社会福祉総務費から、5 6 ページ上段、児童手当費まで、質  
疑ありませんか。

1 1 番、遠藤議員。

○議員（11 番 遠藤勝太郎君） 5 4 ページの下段のほうにあります子ども公園構想事業というの  
で、昨年も予算書に上がっておりました。昨年 2 1 万 8, 0 0 0 円、今年 1 0 万円ということで、  
昨年は整備計画の策定、今年には計画書の策定という格好で、内容を説明してありますけれども、  
子供の公園、遊び場がないということで、前、河村議員だかが一般質問されたという経過がある  
と思いますけれども、これ何年もかからな、計画ばかりで実施にならんでしょうかね。

○議長（吉田 道明君） 山口町民課長。

○町民課長（山口 良輔君） 子ども公園構想についてです。令和 4 年度にはアンケート調査、令  
和 5 年度にはワークショップという形です。いろいろと意見を伺いまして、令和 6 年度には皆さ  
んからの意見をいただいたものと、町の公共施設の整備であるとか、公共事業の進み方を見なが  
ら進め方を考えておりまして、令和 6 年度には民間を交えた整備の考え方というのを、企画健康  
課の職員と一緒に民間事業者と意見交換をしたという経過もありまして、それにつきましては、  
令和 7 年度には、今思い描いている構想を絵にしたいという意味合いで、令和 7 年の新規の予算  
を確保している形になります。年数は経過しておりますが、しっかりと、皆さんが要望され  
て皆さんに満足していただけるような公園ができるように、きちんと進めていきたいと思ってお  
りまして、年数はかかっておりますが、実現に向けて進みたいと思っております。

○議長（吉田 道明君） 11番、遠藤議員。

○議員（11番 遠藤勝太郎君） いつになったらできるかっちゃんのをまず確認と、今、Uターン、Iターンとか子供連れて帰る方が、非常に遊び場がなくて、湯梨浜町まで行かないけんというような状況を聞いておられて、一日も早い実現を望みたいと思うわけですが、何か所つくて、いつ頃できる予定か、ちょっと予想ちょうか、目標とか聞きたいと思えますけど。

○議長（吉田 道明君） 山口町民課長。

○町民課長（山口 良輔君） 委員会のほうでも今の構想を報告させていただきました。この後とか、後日、全協のほうでも報告をさせていただきたいと思っておりますが、大きくは温泉施設と併設する形で、メイン的な施設をまず第一に考えております。その後は、旧校舎、三朝小学校の校舎を使いながら、全天候型で遊べるスペースをつくるだとか、外に遊具を設置するであるとか、そういうことも考えておりますし、もう一つとしては、町内の公園に遊具を設置してと、そのような構想も持っております。時期的にっていうところははっきりは申し上げられませんが、一番の内容としては、温泉施設の併設を考えておりますので、そのタイミングになるのかなと思っております。以上です。

○議長（吉田 道明君） 遠藤議員。

○議員（11番 遠藤勝太郎君） 雲をつかむような構想ばかりだなしに、実現を早く望みます。

○議長（吉田 道明君） 全協であとは質疑してください。

○議員（11番 遠藤勝太郎君） 時間のかかり過ぎ。

○議長（吉田 道明君） 次、第9番、山口議員。

○議員（9番 山口 博君） 55ページの民生費、保育所のところですけども、保育体制再構築関連通園支援事業、昨年度は多分600万ぐらいの数字だったと思えますけども、この数字が減っている理由と、それから、対象園児がどれくらいいるのか。それから、これはいつまで続くのかを説明いただきたい。

○議長（吉田 道明君） 山口町民課長。

○町民課長（山口 良輔君） 予算の減に関しましては、通園支援に係る運送車両の委託費の請け差がございましたので、その部分が、今回の補正でも落とさせてもらってますが、その分が減額になっております。

対象園児としましては、来年度は通園車両は2名の園児の利用。そして、支援補助金に関しましては3名、2世帯の対象になります。

この先っていうのは、園児が減っていく形になりますけれども、車両については今年度、令和

7年度で終了なのかなというところを想定しておりますし、支援補助金につきましては、まだ園児が残りますので、その分に関しては残っております。以上です。

○議長（吉田 道明君） 山口議員。

○議員（9番 山口 博君） 車両のほうの借上げは済むと言われましたけども、それ以降は、その対象園児がおるのに、その辺はどのような対応になるんですか。

○議長（吉田 道明君） 山口課長。

○町民課長（山口 良輔君） 対象園児が令和7年度で年長児になります。その家庭についてはもう園児がおられませんので、車両については、希望される方が2名以上おられれば運行はしますが、今それで、今年度3歳児になられる家庭も、バスは使わずに補助のほうでという形での意向を示しておられますので、今後につきましては、車両がなくなった後は支援の補助金だけになると思っております。

○議長（吉田 道明君） そのほか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、56ページ中段、保健衛生総務費から、59ページ上段、塵芥処理費まで、質疑ありませんか。

4番、吉村議員。

○議員（4番 吉村美穂子君） 予算書は58ページ、予算説明資料が192、193になると思うんですけども、令和6年度は、がん早期発見推進事業223万円がついてまして、そこに特定年齢の方に無料クーポン券というのが配付されてたんですけど、この内容がなくなったのかどうかっていうのと、これの、今年度の内容をちょっとお聞きしたいです。

○議長（吉田 道明君） 青木地域振興監。

○地域振興監（青木 大雄君） がん早期発見推進事業でよろしいんですかね。

○議員（4番 吉村美穂子君） そうですそうです。

○地域振興監（青木 大雄君） そうですかね。

○議員（4番 吉村美穂子君） 令和6年度の220万円。

○地域振興監（青木 大雄君） この事業につきましては、計上する場所を見直しておりまして、去年までのところから、今年は健康診査費のほうです。特定健診推進事業、健康診査費、予算書でいいますと、一番下になりますね、1,933万2,000円を上げておりますが、ここの中に含まれておりまして、内容については従前のおりでございますが、ここの金額が、前年対比で1

50万ほど増額になっておりますが、それはそこのを組み替えて、いわゆる早期発見の分だけがちょっと特別なところだったものですから、一体的にやるということで、そちらのほうへ移しておりますので、御理解をいただきたいと思っております。

○議長（吉田 道明君） いいですか。

○議員（4番 吉村美穂子君） はい。

○議長（吉田 道明君） そのほか。

8番、石田議員。

○議員（8番 石田 恭二君） 予算書57ページ、少子化対策事業費の中の不妊治療費助成事業、不育症も含まれるんですけど、これ大体この治療を行われる方は中部以外が多いと思うんですけど、大体どの辺まで行って治療されてるか分かりますか。

○議長（吉田 道明君） 青木振興監。

○地域振興監（青木 大雄君） すみません、ちょっと具体的なものを今持ってませんので、少しお時間をいただければと思います。

○議長（吉田 道明君） 後日でいけんかいな。

○議員（8番 石田 恭二君） いいですよ。

○議長（吉田 道明君） なら、後日答弁してください。報告してください。

そのほか。

○議員（8番 石田 恭二君） 今の続きで、それは別。

○議長（吉田 道明君） 石田議員。

○議員（8番 石田 恭二君） 中部は少ないと思うんですね、治療される場所は。多分、東・西部なり県外という、特に不育症なんかは特別な病気なんで、なかなかできないところもあるかもしれませんが、これ交通費の助成とかそういうのはないんですね。

○議長（吉田 道明君） 青木振興監。

○地域振興監（青木 大雄君） 交通費は想定しておりません。

○議長（吉田 道明君） そのほか、質疑はありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、59ページ中段、農林水産事業費、失礼しました、農林水産業費、農業委員会費から、65ページ上段、大規模林道事業費まで、質疑ありませんか。

1番、森議員。

○議員（1番 森 貴美子君） 予算書の63ページの下から2段です。未来につなぐ森づくり事業ということで、予算説明資料は156ページ。三朝の山を好きになる木育事業、子供の植樹活動というこの事業を、もうちょっと詳しく教えていただけますか。

○議長（吉田 道明君） 山本農林課長。

○農林課長（山本 達哉君） 未来につなぐ森づくり事業の木育事業についてお答えいたします。

子供の植樹活動と表現しておりますが、小学校、三朝小学校の5年生の環境を学ぶ授業があります。その中で、環境の話をした後に大谷のほうですけれども行きまして、町内の山に植樹をしていただいております。これによって環境の理解を深めていただくとともに、木を育てること大切なこととか、そういったことを学んでいただく機会としております。以上です。

○議長（吉田 道明君） そのほか。

9番、山口議員。

○議員（9番 山口 博君） 予算書61ページ、そこの中の農林水産業費、鳥取県ツキノワグマ遭遇回避総合対策事業ですが、これは説明書でもそんなに細かく書いてないんですが、どういうことをやられる内容なのかをお知らせください。

○議長（吉田 道明君） 山本農林課長。

○農林課長（山本 達哉君） ツキノワグマ遭遇回避総合対策事業の内容ですが、こちら、熊が農地のわなにかかってしまうということがまれにございます。そのときに、状況を見てですが、自然に返していくというか、山に返すというケースもあります。その際の安全に山に放つための委託費等が主なものでございます。以上です。

○議長（吉田 道明君） 山口議員。

○議員（9番 山口 博君） 委託費ということは、こっちの説明書にも書いてありますけど、どういうのに頼んでやってもらうんですか。

○議長（吉田 道明君） 山本課長。

○農林課長（山本 達哉君） 委託先ということですが、株式会社野生動物保護管理事務所の関西支社というところがございます。神戸市からで少し遠いんですが、そこが県内でお願いできる場所ということで、そこをお願いをするような形で進めるものでございます。

○議長（吉田 道明君） いいですか。

そのほか。

11番、遠藤議員。

○議員（11番 遠藤勝太郎君） 61ページの上から2段目の特産品振興事業、昨年度の予算書と比べてみますと、町内農産物特産品開発支援と、それから推進事業費だけは同額ですけども、あとの予算は減っております。これの減額理由と、それから、今の神倉大豆がメインで特産品開発されてるようですけども、これも、米価が上がってくると大豆より米のほうに生産が動く可能性がある。大事なことだと思いますけど、この辺の補助金の関係ももうちょっと考慮せないけんと思うんですけどどうでしょうか。

○議長（吉田 道明君） 山本農林課長。

○農林課長（山本 達哉君） まず減った部分ということでございますが、ブロッコリーの試験栽培の部分だと、すみません、ちょっとお待ちください。ブロッコリーの試験栽培の費用だと思っております。こちらが面積ですね、面積で想定、見まして対応しておりますので、その部分で変わっているということで思っております。基本的には、同じ規模で、同じ内容で、同じ考え方で推進をしていく予定としております。

それから、確かに米の価格が上がって大豆の作付ということですが、このたびのお菓子の開発とか、みその話とか、明るい話題もありますんで、生産者にはぜひ生産振興ということをお話しておりますし、それから交付金、交付金といいますか補助的な部分については、一般質問でもありましたけども、産地交付金などで作っていただけるように考えているところです。以上です。

○議長（吉田 道明君） 遠藤議員。

○議員（11番 遠藤勝太郎君） 町内の農産物の特産品開発支援というので30万円、去年も上がっております。どういうことをされてますか。

○議長（吉田 道明君） 山本課長。

○農林課長（山本 達哉君） 町内の特産品の開発ということですが、やっぱり神倉大豆を利用したり、そういったものを利用して商品を作るっていうものに対して10万円、1件10万円を上限として補助をしています。令和6年でいきますと、三朝米を使った甘酒の製作であるとか、それからおからのドーナツの作製、そういったところに補助をしているというものでございます。

○議長（吉田 道明君） 遠藤議員。

○議員（11番 遠藤勝太郎君） もう1点、サンショウとブロッコリーの助成もされてるようございますが、ブロッコリーも面積あんまり増えたらんように思いますが、今状況を聞くと、なかなか出荷の段階で厳しいもんがあるということで増えんでないか。というのが、選果が厳しいといえますか、ちょっと品物が悪かったら没収とかって状況になつとというような話を聞きます。そういうことになれば、もうちょっと手厚く支援せんと、そのブロッコリーも面積が増えんでな

いかと思うわけですけど、それが1点。

それから、サンショウも講習会されてるようでございますけれども、地域選定なしに幅広く呼びかけて、講習会なんなりされるがええと思うんですけど、その辺をちょっと聞きます。

○議長（吉田 道明君） 山本農林課長。

○農林課長（山本 達哉君） 議員の言われるとおり、生産者多くの方に作っていただく、拡大をするということは課題であります。ブロッコリーについては、どんなことが問題かということは伺いながら拡大につなげていきたいと思っておりますし、サンショウにつきましても、今30名ぐらいだと思っておりますが、いろんな方に取り組んでいただけるよう、仕掛けといいますか講習会を開催するなどして考えていきたいと思っております。以上です。

○議長（吉田 道明君） そのほか。

5番、松原議員。

○議員（5番 松原 成利君） 59ページ下の段の農業委員会費です。こちらのほうを見ますと、農業委員一般活動費75万8,000円と、それから農業委員会委員等報酬、これは697万1,000円上がっておりまして、活動費というか報酬、これ足してみますと779万2,000円となるわけですが、これ12名委員がおられまして、これを単純に12で割ってみますと、64万9,000幾らとなります、年間ですね。ここの部分は、昨年の予算でいきますと、もっと高くして1,174万2,000円ということで、これをまた割ってみますと97万8,500円というような金額になってます。これは400万円ほど今年減額になっている理由をお聞きしたいのと、それから、こういった報酬を受けておられるわけですが、これから計画しておられる年間の活動状況というのが非常に目につきにくい、見えにくいという状況だと私は思っております。こういった年間計画によるものなのか、それと、説明資料が160ページですが、そちらのほうに、能率報酬という記載があります。このことについて、どういう報酬、配分といいますか、そういうことに関係するんだと思っておりますが、そちらについて教えてください。

○議長（吉田 道明君） 山本農林課長。

○農林課長（山本 達哉君） 御質問にお答えいたします。

大きな減額の部分、それから能率報酬の御質問が関連しているんですけども、まずそこについてお答えいたします。この能率報酬というんですけども、遊休農地の解消とかそういったポイント、それから日頃の活動日数等を踏まえた、農地最適化交付金という制度がございまして、実績等に基づいて毎月交付されます。それを財源といたしまして、この能率報酬、要は基本の報酬とは別で、上乘せの報酬ということでお支払いをしております。

令和4年度に大きな改正があって、そういった実績等を踏まえたポイントで能率報酬の元となる交付金が算定されることになったんですけども、昨年度までは、移行措置という形で、昨年度の実績の8割程度は保証するというような要綱のルールがありまして、それが今年度から要は保護するルールというのがなくなりましたので、それでそういった状況を踏まえた配分が減ったというところで、この大きな400万円の減になっているということになります。

それから、年間の活動ということですが、毎月の農地法の処理に当たります農業会議の開催、こちらには毎月出席をいただいております。それから8月に行われます農地パトロール、これが主な活動になります。その農地パトロールだけでなく、日常的にその農地の状況等を見ていただくのが農業委員さんの職務というふうに理解をしております。以上でございます。

○議長（吉田 道明君） 松原議員。

○議員（5番 松原 成利君） そうしますと、実際、農業委員さんが結構な報酬を、支払いをしているんですが、基本的にはこれは、月に1回の農業委員会の活動に出席する。それと今言われました農地パトロールですね、そういったことだけでこの報酬が支払われているという理解をすればよろしいのでしょうか。

○議長（吉田 道明君） 山本課長。

○農林課長（山本 達哉君） そういうことだけとおっしゃられましたけども、まずは既定の報酬、条例に定めた報酬、それから今申し上げた上乗せ報酬が払われております。活動としては今申し上げたとおりです。それを、基本的な部分がありますけども日常的に、先ほども申し上げましたけども、現地に行ったり農家の意見を聞いていただいたりっていうことは必要なことだと思いますので。そのように思っております。以上です。

○議長（吉田 道明君） 松原議員。

○議員（5番 松原 成利君） 報酬の支払いの規定についても見ましたんですが、会長さんが5万5,000円、それから一般の委員さんですね、4万円ということが月額で決まって、それにさらに上乗せがあるようでございますので、十分に農家の期待に応えるべく活動すべきだと思いますので、その辺をよく精査をしていただきたいと思いますがいかがでしょうか。

○議長（吉田 道明君） 山本課長。

○農林課長（山本 達哉君） すみません。失礼いたしました。説明がうまく伝わってなかったら申し訳ありません。

毎月のことが当然ありますし、そのためには、ふだんの地元との付き合いといいますか、出ていただくことが大事だと思っておりますので、御理解いただきたいと思います。

○議長（吉田 道明君） そのほか。

11番、遠藤議員。

○議員（11番 遠藤勝太郎君） 63ページの一番下段にあります、荒廃地林地化促進モデル事業、昨年も同事業が同額で計上されております。木地山で0.8ヘクタールって書いてありますけれども、これ何年計画か、されるということで理解すればよろしいでしょうか、どうでしょうか。

○議長（吉田 道明君） 山本農林課長。

○農林課長（山本 達哉君） 荒廃農地モデル化事業です。令和3年度に木地山地内の荒廃農地のところに木を植えて、経過を見ているところでございます。植えてみて今までの成果でいきますと、やはり鹿の食害というか、そこがかなり多くございまして、この予算も鹿を守るためのネット、ネットというか、そこを張るような費用が主なものになっております。生育もなかなかそういったところがあっとうまくできておりませんので、当初は5年間ということで見えておりますが、様子を見て、またどれくらいまで生育するかということも確認したいと思っておりますので、状況を見て考えていきたいと思っております。

○議長（吉田 道明君） 遠藤議員。

○議員（11番 遠藤勝太郎君） これ、誰が管理されとるですか。

○議長（吉田 道明君） 山本課長。

○農林課長（山本 達哉君） 管理については森林組合さんをお願いをしております。

○議長（吉田 道明君） そのほか、質疑ありませんか。

10番、藤井議員。

○議員（10番 藤井 克孝君） すんません、先に。すみません、予算書の60ページで、説明資料が144ページですけど、1、2、3の2番目の水田農業サポート事業でグリーンサービスの新たな体制づくりを支援ちゅうことで600万上がってますけど、新たな体制づくりということについてお伺いします。

○議長（吉田 道明君） 山本課長。

○農林課長（山本 達哉君） この予算説明資料の新たな体制づくりという文言ですが、いわゆるグリーンサービスが経営をよくするために今取り組んでいらっしゃる、例えば牧草を作られたりとか、そういった取組をすることによって、経営が継続するための、経営を維持するといいますが、収益を上げたり、持続していくための取組をされておられます。そこを支援するという意味の言葉で、新たなと、特別に今年度新たなということではなく、今までやってきている体制づくりのことを指しておりますので御理解いただきたいと思っております。

○議長（吉田 道明君） 藤井議員。

○議員（10番 藤井 克孝君） 今グリーンサービスの体制が、水田を利用して、今言われた牧草、それから水稲、それから大豆と、それで、主に今は牧草のほうに何か前向きな姿勢を組んでますけど、その面積状況というのをちょっと教えてもらえればと思います。お願いします。

○議長（吉田 道明君） 山本農林課長。

○農林課長（山本 達哉君） 面積状況、今、すみません、持ち合わせておりません。お時間いただいてよろしいでしょうか。

○議長（吉田 道明君） それでは、しばらく休憩いたします。再開を11時10分といたします。

午前11時01分休憩

午前11時09分再開

○議長（吉田 道明君） 再開いたします。

それでは、先ほどの藤井議員に対しての答弁を、山本課長。

○農林課長（山本 達哉君） 主要作物の面積、栽培面積についてお答えいたします。令和6年の実績で聞いております数字ですが、飼料作物という捉えで1,206アールを栽培をしております。（「もう一遍」と呼ぶ者あり）1,206アールです。以上です。（発言する者あり）失礼しました。水稲につきましては529アール、大豆につきましては641アール、合わせますと2,376アールということになります。以上です。

○議長（吉田 道明君） 藤井議員、いいですか。

藤井議員。

○議員（10番 藤井 克孝君） それで、今はグリーンさんも牧草のほうに結構力を入れて、結構利益等も上げられているんですけど、グリーンさんだけでなしに、担い手さんのほうにもある程度やっぱり力を入れて、この三朝町の水田を守っていかないけんと思いますけど、その辺はどのように考えておられますか。

○議長（吉田 道明君） 山本課長。

○農林課長（山本 達哉君） グリーンサービス、それから担い手の方、皆さんのお力で農地をまずは守る。何も作らなければ荒廃ということになってしまいますんで、当然、担い手さんにもお願いをして取り組んでいくものだと思っております。以上です。

○議長（吉田 道明君） いいですか。

先ほどの石田議員の質問に対して、青木振興監。

○地域振興監（青木 大雄君） 不妊治療の状況ということであったと思います。年間数件なんですけれども、基本的には中部での案件はなくて、西部とか県外とかってというようなことのようにございます。以上でございます。

○議長（吉田 道明君） いいですか。

そのほか、質疑。

5番、松原議員。

○議員（5番 松原 成利君） 60ページ、農業振興費でございます。大変めでたいことだなと思いますが、三朝町新嘗祭献穀米事業というのが上がっておりまして、これは、具体的にどんな事業でどのような支援をする内容なんのでしょうか、お伺いします。

○議長（吉田 道明君） 山本農林課長。

○農林課長（山本 達哉君） 献穀米事業の説明をいたします。三朝町新嘗祭献穀米事業でございます。献穀奉仕者が今、決まって取組を進めておりますが、新嘗祭の献上に当たりまして、当然米を2アールで作っていく、その生産にかかる費用であったり、それから儀式というか、そういったものがございます。種をまく播種式、それから田植をする田植式、それから稲刈りの抜穂式、そして実際に奉仕者が皇居に行って、上京してっていう費用もございます。そういった費用を実行委員会に補助するという形で支援をするものでございます。

○議長（吉田 道明君） 松原議員。

○議員（5番 松原 成利君） 2アールということですが、実際に献穀される量は多分ほんの少しだと思いますが、どれくらいを献穀になるのでしょうか。

○議長（吉田 道明君） 山本課長。

○農林課長（山本 達哉君） 2升です。2升を献納する予定でございます。以上です。

○議員（5番 松原 成利君） よろしいです。

○議長（吉田 道明君） そのほかありませんか。

ないようですから、松原議員。

○議員（5番 松原 成利君） 続きまして、63ページ、お願いします。林業振興費で下から4つ目に、竹林整備地域活動支援補助金というのが上がっております。説明資料では155ページですが、どのような団体のどんな活動なんのでしょうか。ちょっと説明資料のほう見ても、あまりよく理解できないのでお聞きします。

○議長（吉田 道明君） 山本農林課長。

○農林課長（山本 達哉君） 竹林整備地域活動支援補助金です。竹林、竹はいわゆる定期的に切

ったりをして手入れをしないときれいにならないというところで、竹林をきれいに整える、切るというものについて支援をするものでございます。その費用を補助するものでございます。

○議長（吉田 道明君） いいですか。

松原議員。

○議員（5番 松原 成利君） これは申込みというか申出といいますか、どういう申請っていうんですかね、そういうことで、この説明資料では大瀬1か所となっておりますが、どういうことからこの支援というのは受けられるような仕組みになっとるんでしょうか。

○議長（吉田 道明君） 山本課長。

○農林課長（山本 達哉君） ここ切りたいということで、要望を伺って対応しておるというものでございます。面積要件等もございまして、そこの要件に沿って、要望について応えているところでございます。

○議員（5番 松原 成利君） よろしいです。

○議長（吉田 道明君） それでは、質疑を終結し、進行いたします。

次に、65ページ上段、商工費、商工総務費から、67ページ中段、公園等管理費まで、質疑ありませんか。

9番、山口議員。

○議員（9番 山口 博君） 65ページの商工振興費のところ、三朝町商店等魅力向上支援事業、これは昨年と同じ金額が計上されておりますが、昨年の実績がどのようなものであったのか、また今回10ということで、その辺の設定根拠をお聞きしたい。

○議長（吉田 道明君） 藤井観光交流課長。

○観光交流課長（藤井 紀好君） 三朝町商店等魅力向上支援補助金でございます。令和6年度は7件の御利用をいただいております。令和7年度10件を見込んで500万とさせていただいたところでございます。以上です。

○議長（吉田 道明君） そのほか。

2番、小椋議員。

○議員（2番 小椋 泰志君） 66ページ、温泉資源活用施設管理費、これはすーは一温泉の指定管理料になりますけれども、令和5年から始まって、一応、今2年がたっております。この特徴ある施設なんですけれども、このすーは一温泉、今の管理状況、いわゆる順調にほんにいつとるんかいなというのが心配なんですけれども、その状況についてはどうなんでしょうか。

○議長（吉田 道明君） 藤井観光交流課長。

○観光交流課長（藤井 紀好君） 温泉資源活用施設でございます。順調に推移をしている、していないというお話で申し上げますと、令和2年度に始まったこの施設、当初は年度中途だったということもあり2,500人程度でございましたが、令和6年度は1月末現在で、約4,000人の利用をいただいております。令和5年度、1年間で3,700人ぐらいですので、順調に伸びているというような状況もございます。以上です。

○議員（2番 小椋 泰志君） はい、いいです。

○議長（吉田 道明君） そのほかありませんか。

松原議員。

○議員（5番 松原 成利君） 65ページの商工振興費、上から4つ目ですが、三朝町工場設置奨励事業、説明資料では198ページです。こちらのほうは、固定資産税相当を補助ということで上がっておりまして、3年間ということですが、対象はどちらでしょうか。

○議長（吉田 道明君） 藤井観光交流課長。

○観光交流課長（藤井 紀好君） 対象は三朝製作所でございます。以上です。

○議長（吉田 道明君） そのほか質疑ありませんか。

〔質疑なし〕

○議長（吉田 道明君） ないようですから、質疑を終結し、進行いたします。

次に、67ページ下段、土木費、土木総務費から、71ページ上段、住宅管理費まで、質疑ありませんか。

2番、小椋議員。

○議員（2番 小椋 泰志君） 68ページ、道の駅の連絡会負担金、そして道の駅管理費が上がってます。道の駅がいわゆる休止状態になってから数年たつんですけれども、この道の駅の今の、今っていうか、これからの、休止なので、例えば再発するのか、それとも廃止されるのか、そういったところの情報というのは出てるんでしょうか。

○議長（吉田 道明君） 藤井建設水道課長。

○建設水道課長（藤井 和正君） 道の駅、三朝・楽市楽座の現在の休止状況の今後ということだと思いますけれども、予算上につきましては、一応連絡会等に参加をして、全国、中国の道の駅の協議会での負担金を持ちながら情報交換をしているところでございます。

今後ということなんですけれども、今時点では、今後どうするかというのは、まだ方向性は出し切れてない状況でございます。

○議長（吉田 道明君） 小椋議員。

○議員（２番 小椋 泰志君） 道の駅カードの準備っていうのが、ここの説明資料の中には出て  
るんですけども、これはどういったことですか。

○議長（吉田 道明君） 藤井課長。

○建設水道課長（藤井 和正君） 全国の道の駅でそれぞれのカード、キャッシュカードぐらいの  
大きさのカードとか、あと道の駅切符といまして、道の駅で、昔の鉄道に乗ると切符があると  
思うんですが、紙の版の、そのような切符がそれぞれの道の駅で整備されています。それを全国  
集めると全国制覇みたいなもので、また特別なカードがもらえるみたいな、あのカード集めをさ  
れる方のどういうんですか、道の駅の全国を回っていくための魅力づくりみたいなことで、道の  
駅連絡協議会が中心となって取り組んでいるような物販というか、そういう魅力をつくり出すよ  
うな商品でございます。

○議長（吉田 道明君） 小椋議員。

○議員（２番 小椋 泰志君） 分かりました。そのカードをどこにどうやって売って対応するん  
ですかね。

○議長（吉田 道明君） 藤井課長。

○建設水道課長（藤井 和正君） 現在、道の駅、三朝・楽市楽座は休止状態ですので、そこに、  
ここで売ってますということで、三朝町の場合は観光協会さんのほうで窓口となっていて  
売っている状況でございます。

○議長（吉田 道明君） そのほか。

９番、山口議員。

○議員（９番 山口 博君） 交通安全施設費、６９ページですけども、その中で説明資料を  
見ますと、カーブミラーとかデリネーターの設置というような形で書いてありますが、そのほか  
も。各町道なんか見ますと、デリネーターっていうか、路側帯に立ってるポールっていうのは、  
かなりなくなっちゃったり、機能を果たしてないものがあるんじゃないかと思えますけど  
も、その辺はどのような考え方で、今回ここで整備されるのか。

○議長（吉田 道明君） 藤井建設水道課長。

○建設水道課長（藤井 和正君） 交通安全施設整備費でございますが、デリネーター等、冬季の  
除雪作業で壊れているようなところは、順次確認をしながら復旧をしていく計画をしております。  
デリネーターにつきましては、当初予算では１０本を直すような計画で予算を計上させていただ  
いております。

○議長（吉田 道明君） 山口議員。

○議員（9番 山口 博君） かなり除雪なんかで傷んでるところ多いと思いますので、これは積極的な対応が必要ではないかと思えます。

○議長（吉田 道明君） 藤井課長。

○建設水道課長（藤井 和正君） それぞれの施設につきましては、毎月パトロールも行っています。そのときのパトロールの状況により随時対応していていますので、もし予算が足りないときにはまた、年度中途でも補正を提案させていただくことがあるかもしれませんので、よろしくお願いいたします。

○議長（吉田 道明君） そのほか。

5番、松原議員。

○議員（5番 松原 成利君） 69ページの道路新設改良費の中の町道整備事業4,374万7,000円ですが、こちらのほうは、前年から比べると2,500万円ほど増額になっております。これは何を計画されておられるのでしょうか。ちょっと説明資料のほうは見当たりませんでした。

○議長（吉田 道明君） 松村参事。

○建設水道課参事（松村 倫明君） 御質問にお答えいたします。

大きく増額となった一番の要因は、町道三朝横手線道路改良工事でございます。たまわりの湯の周辺の整備に併せまして道路改良を行うものでございます。以上でございます。

○議長（吉田 道明君） いいですか。

では、質疑を終結し、進行いたします。

次に、71ページ中段、消防費、常備消防費から、73ページ上段、原子力防災対策費までの質疑、ありませんか。

4番、吉村議員。

○議員（4番 吉村美穂子君） 予算資料は72ページの防災公園整備事業で、学識経験者の報償費などを入れてるんですけども、どういう方かというのと、あと、町民のための公園づくりとの関わりっていうのをどういうふうに考えてるのかお聞きしたいです。

○議長（吉田 道明君） 竹本総務課参事。

○総務課参事（竹本 将樹君） まず、学識経験者の枠でございますけれども、具体的に言いますと大学の教授で、公園づくりとかそういったものに知見がある方を想定をしております。

もう1点、関わりということでございますけれども、ちょっと子ども公園のほうは私の所管ではございませんが、防災公園については、当初の本会議の中でも説明しましたように、災害時の避難場所であったり、消防の訓練施設であったり、あとは平時で皆さんが活用いただけるような

広場というものを目指して整備をしていこうと考えてございます。

○議長（吉田 道明君） 吉村議員。

○議員（4番 吉村美穂子君） ということは、今ある、町内にある公園に対しての防災施設というか、防災の拠点となるところを整備していくためのこの計画をしていくということですか。

○議長（吉田 道明君） 竹本参事。

○総務課参事（竹本 将樹君） はい、そういったことでございます。

○議長（吉田 道明君） いいですか。

そのほか、3番、河村議員。

○議員（3番 河村 明浩君） 72ページの先ほどの避難所環境向上事業でございますけれど、予算説明資料では54ページございまして、今回、たくさんの資機材を購入ということで計上されておりますけれど、この資機材の数量の根拠と、あと保管方法、分散して保管されるのか1か所に保管されるのか、その辺をお尋ねいたします。

○議長（吉田 道明君） 竹本総務課参事。

○総務課参事（竹本 将樹君） 数量の根拠でございますが、昨今の避難所環境の向上ということで、大型の扇風機であるとか、業務用ストーブについては、指定避難所への配備ということで考えてございます。またテント、ベッドの配置でございますが、こちらも以前に説明したことがあろうかと思っておりますけれども、県のプランにいきますと、三朝町の避難者想定が大体200人ちょっとというところございまして、その辺りの人数の方が担保できるような数量ということで考えてございます。

あと、備蓄についてですけれども、今現在も各指定避難所のほうに幾らかは分散備蓄はしているんですけれども、やはりあの場所の観点から、完全に分散備蓄し切れてないということもございまして、今後そういったところの、例えば倉庫の設置だとかいうことも踏まえて検討してまいりたいと思います。

○議員（3番 河村 明浩君） いいです。

○議長（吉田 道明君） そのほか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、73ページ上段、教育費、教育委員会費から、82ページ上段、学校給食費まで、質疑ありませんか。

11番、遠藤議員。

○議員（11番 遠藤勝太郎君） 所管でありますけども、課長、教育長に答弁いただきませんでした。町長に答弁をお願いします。80ページの世界遺産登録推進費というものは、廃目整理ということではなくなりました。総務課長の談によりますと、人件費は社会教育課の人件費の中に1人分を確保したということですが、この世界遺産については、長年継続せんとなかなか実現が難しいというようなことで取り組まれたと思うんですけども、これはやめるということですか、はっきりしていただきたい。

○議長（吉田 道明君） 松浦町長。

○町長（松浦 弘幸君） はっきりしてということよりも、令和4年に私が2期目の町長に就任をしたときに、所信表明の中で一つの考え方を申しております。三徳山地域についてはこれまで世界遺産登録を目指して推進運動を実行し、主として発掘等の文化財調査を進めてまいりました。世界遺産登録は登録・指定文化財の価値づけを行い保護を担保するものであります。三徳山地域の世界遺産登録に向けては、発掘等の文化財調査に傾注し、顕著な普遍的価値を証明する調査を継続してまいりますということによっております。そういう考え方は変わっておりません。

予算に項目として上がる上がらんということは、その年度にどういう事業をするかということだというふうに思います。世界遺産登録運動は現在では実際に動いてませんので、それは予算として、項目として上げることはできない、できないというかふさわしくないと。それで、文化財調査だとか、三徳山の発掘調査は事業として行っているの、それはそういう一つの方針だというふうに私は思っています。ですから、発掘事業をこういった名称にしたというのは、私は予算書の事業までのことは私がそこまで把握できませんというか、教育委員会の考え方ですけど、多分国庫補助をもらって、文化庁からもらっているの、その事業を町の予算書でも事業として上げることが必要なのかなというふうに私は理解をしています。

○議長（吉田 道明君） 遠藤議員。

○議員（11番 遠藤勝太郎君） なら、教育長からちょっと答弁、同じ答弁をお願いします。

○議長（吉田 道明君） 西田教育長。

○教育長（西田 寛司君） 先ほど町長申し上げられたとおり、普遍的価値の証明のための、その証拠集めというのが、いわゆる三徳山における発掘調査だと、それが世界遺産につながる早道であるように理解しております。予算項目として上がっているか上がっていないかというのは、作成をした段階で教育委員会でかけるわけですけど、教育委員会では特に意見はありませんでした。項目として上げるべきかどうかという議論も、教育委員会の中ではなされませんでしたし、もっと言うと、そこに気づいてなかったっていうのは、私自身正直なところはございます。以上です。

○議長（吉田 道明君） 遠藤議員。

○議員（11番 遠藤勝太郎君） 国、県の補助金をもらいながら、予算書に世界遺産の項目がない  
っちゃうのはおかしいんじゃないかと私は思って強く言ってるわけですけども、前から松原議  
員が大分前のときに一般質問で質疑されたときも、世界遺産の予算がだんだん減ってるけどって  
というような、多分質問があったと記憶しとるわけですが、これは大事なことだと思うわけすわ。  
町民、今までたるほど、たるほどって言わんけど、人材もいろいろ予算も使いながらここまで来  
たものを、予算書の中から世界遺産という項目が抜けるっちゃうことは、そもそもおかしいと思  
われんだあかと思って、それで質問したわけでございますが、教育委員さんもそのことに全然問  
題にしななんだっちゃうこと自体もおかしいことないですか。

○議長（吉田 道明君） 誰に対して質疑でしょうか。

○議員（11番 遠藤勝太郎君） どっちも聞きたいわい。

○議長（吉田 道明君） 松浦町長。

○町長（松浦 弘幸君） 毎年この質疑の中で、世界遺産の件と日本遺産の件を聞かれております。  
去年、松原議員に聞かれたのは、日本遺産に傾注をして、日本遺産としてきちっと足固めをして、  
その土台をつくって体制を整える必要があるでないかというような御意見でしたので、それは  
もっともだというふうに思います。世界遺産の件は、遠藤議員もその心配して言われてるんじ  
ゃないかと思えますけど、私も暫定リストに入らなんだときの課題、いわゆる普遍的な価値がない  
よというところから、少し、世界遺産は県が主体になるんですけど、それを見つけ出し切れてな  
いっていうか、そういうことなんだろうなと思います。

最初に三徳山を世界遺産にって出したときには、ちょっと間違っと思ったらあれですけど、多分、  
投入堂はすばらしい建築物だから世界遺産に匹敵するという発言があって、そこで皆さんがそ  
ういう運動展開をしようということになったと、ただ、実際に世界遺産に向かってみると、そう簡  
単なものではないと、ハードルは非常に高いもんだと、で、日本遺産を経験して思ったんですけ  
ど、これだけ日本遺産の認定の中でも、非常に国からいろんなことを求められてくると、世界遺  
産になると、とってもしゃないけどそれは大変なことになってきて、今の山陰海岸の世界ジオパ  
ークみたいな水準の中で求められてくるので、やっぱりもう一回やるとしたら、そういったと  
ころをきちっと腹を据えてかかる必要があるかなと。

もう一回、世界遺産については、時代が変わって、今1か所だけでは無理で、いろんなところ  
の何とか群みたいな形でつくってこないと、国自体として世界に、ユネスコに申請ができない  
という状況かなというふうに思っておりますので、改めて原点に戻って、世界遺産というものの

在り方とは何ぞやと、三徳山がその中で太刀打ちできるかなと。それから地域の皆さんが本場で、今十数年たって、果たしてその意識がどうかというのを、原点に立ち返る必要があるかなというふうに思っておりますので、それは文化財を所管する教育委員会のほうから、そういったことをもう一回振り返って考えていただく必要があろうかなというふうには感じております。

○議長（吉田 道明君） そのほか。

3番、河村議員。

○議員（3番 河村 明浩君） 74ページの下から5番目の小学校特別備品整備費でございますけれど、説明資料によりますと、学校に気化式冷風機を購入されるということのようですが、最新の小学校が整備されたにもかかわらず、こういう冷風機の整備というのはどのように考えておられるのか、お伺いいたします。

○議長（吉田 道明君） 角田教育総務課長。

○教育総務課長（角田 正紀君） 気化式冷風機の整備でございますが、小・中学校の体育館の夏季における教育環境を整えるために、それぞれ2基ずつ体育館に整備をするものでございます。

○議長（吉田 道明君） そのほかありませんか。

7番、能見議員。

○議員（7番 能見 貞明君） 81ページの体育施設予約管理システム整備費というのがあるんですけども、これ新規事業だと思います。200万ほどですけども。バンビセンターとか三徳センターとか、そこに電話して予約、空いとりますかとかいうのを今までは聞いて予約しとったと思うんですけども、これ予約システムというのは、携帯でもできるっっちゃうことですか。どういうことでしょうか。

○議長（吉田 道明君） 谷川社会教育課長。

○社会教育課長（谷川 篤志君） 体育施設予約管理システム整備費についての御質問だと思います。おっしゃられるとおり、この利用申込みであるとか、予約、空き状況の確認等はスマートフォンで確認できるシステムになります。以上です。

○議長（吉田 道明君） 能見議員。

○議員（7番 能見 貞明君） 今までの方法も合わせながらやるということだと思いますけども、これ、いわゆる支払いですね、キャッシュレス決済ということになってます。キャッシュレス決済ということは、近くのコンビニとかそういうところでもできるということなんですか。いわゆるカードなのか、それともどういうキャッシュレスなの、Pay Payとかいろんなキャッシュレスがあるんですけども。

○議長（吉田 道明君） 谷川社会教育課長。

○社会教育課長（谷川 篤志君） 支払いに関しての御質問であったと思います。クレジットカード決済、あと、コンビニでの決済も可能になります。以上です。

○議員（7番 能見 貞明君） クレジット決済だけ。

○議長（吉田 道明君） ないようですから、質疑を終結し、進行いたします。

次に、82ページ中段、災害復旧費、現年発生農林水産施設災害復旧費から、83ページ中段、過年発生その他公共施設・公用施設災害復旧費まで、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑ないようですので、終結し、進行いたします。

次に、83ページ下段、公債費から、85ページ、予備費まで、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

次に、86ページから92ページ、給与費明細書、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

次に、93ページ、債務負担行為に係る支出予定額等に関する調書から、98ページ、最後、地方債に係る現在高の見込みに関する調書まで、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

最後に、その他全般について、質疑ありませんか。

2番、小椋議員。

○議員（2番 小椋 泰志君） 実は予算書ではなくて予算説明資料についてちょっとお伺いします。109ページ。この109ページに、地域共同施設管理費のことについて書いてあるんですけども、これをよく見ますと、ここの中に2か所訂正すべき、いわゆる間違いの箇所が明らかに2か所あると思います。この点について、私は去年のこの質疑のときに同じ箇所について、訂正がありますよということで話をしました。今回こうして見ますと、全く同じ箇所が全く直っていないという状況です。これを見てちょっとがっかりしまして、この資料のその不信感にもつながりかねないのという感じを思います。

多分、このチェック体制ができてないのか。こういった資料を出されるときにチェックをきっちりさせてるのかどうか、そこのところをちょっとお願いしたいと思います。

ごめんなさい。どこが間違ってるかっちゃうと、じゃあ、もう一遍言いましょうか。同じことを言いました去年。この目的のところの2行目の「支給ことにより」って、多分、「支給することにより」だと思いますね。それと、事業内容のところ、「地域内の競争施設」の「競争」という字が、これ「共同施設」の明らかな間違いだと思います。取りあえずいいです。

○議長（吉田 道明君） 松村建設水道課参事。

○建設水道課参事（松村 倫明君） まず、議会に提出する資料についての間違いは大変重大なものでございましたので、この場を借りて謝罪したいと思います。誠に申し訳ございませんでした。

今後につきましては、今までどおりのチェックでは今後またこのようなことが発生するかもしれませんので、再度のチェック、複数人でのチェックを徹底してまいりたいと思います。以上でございます。

○議長（吉田 道明君） 以上といたします。

そのほか質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認めます。質疑を終結します。

以上で、議案第1号、令和7年度三朝町一般会計予算に関する質疑を終結いたします。

議案第2号、令和7年度三朝町国民健康保険事業特別会計予算について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第3号、令和7年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計予算について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第4号、令和7年度三朝町介護保険事業特別会計予算について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第5号、令和7年度三朝町温泉配湯事業特別会計予算について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第6号、令和7年度三朝町財産区特別会計予算について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第7号、令和7年度三朝町水道事業会計予算について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第8号、令和7年度三朝町下水道事業会計予算、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第9号、三朝町個人情報の保護に関する法律施行条例等の一部改正について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第10号、三朝町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第11号、三朝町職員の給与に関する条例等の一部改正について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第12号、三朝町職員等の旅費に関する条例等の一部改正について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第13号、三朝町立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の廃止について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第14号、三朝町ふるさと健康むらの指定管理者の指定について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第15号、三朝温泉観光商工センターの指定管理者の指定について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第16号、三朝町総合スポーツセンターの指定管理者の指定について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第17号、三朝温泉多目的駐車場の指定管理者の指定について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第18号、工事請負契約の締結についての議決の一部変更について（加茂川河川災害復旧工事（5年災451号））について、質疑ありませんか。

遠藤議員。

○議員（11番 遠藤勝太郎君） 工事請負契約の締結の議決の一部変更についてということで、説明では、労働者不足、下請業者不足ということで期限延長ということでありましたが、この入札時に、期限を設定する段階で、請負業者が自分の会社の規模とか把握しながら入札されると思うわけで、この人手不足とか下請業者不足っちゃうのは、期限延長の理由になるですか。

○議長（吉田 道明君） 松村建設水道課参事。

○建設水道課参事（松村 倫明君） 御質問にお答えします。

実際入札前に公告をしまして、その内容、条件ですとかは公表はしております。ただ、その中で、各事業者さん、業者さんが自社の受注状況等々を考慮された上での受注、落札をされているかと思うんですが、詳細なそれぞれの会社についての経営状態ですとか工事受注件数ですとかは、そこまでは把握できておりませんので、私どものほうでは落札をしていただいたというふうに、その状況を踏まえながら落札をしていただいたと考えております。以上でございます。

○議長（吉田 道明君） 遠藤議員。

○議員（11番 遠藤勝太郎君） そもそも、期限を超える条件っていうかその理由の中に、下請業者が不足しとる、その入札されて落札した業者が、下請に出すのを目的に事業を請けるですか。

○議長（吉田 道明君） 松村参事。

○建設水道課参事（松村 倫明君） 現在、土木業者のそれぞれの会社の従業員さんの形態といますか、施工の状況でございますが、私どもが把握している限りでは、自社で直営で工事をしているという会社はほとんど現在ございません。関連する協同会社といますか、何といますか、付き合いのある会社と協力しながらということで、そこに下請業者さんをお願いをして施工しているような状況でございます。

○議長（吉田 道明君） 遠藤議員。

○議員（11番 遠藤勝太郎君） 今、自社で工事しとる会社はないって言われたけど、それは認識が違わへんですか。

それから、もう1点、今、あるわけなか言うて、いろいろ災害復旧工事がいっぱい町も発注されると思うけども、3月31日の期限でできない工事って、まだいっぱいあらへんですか。例えば、変な話で悪いかもしれんけど、小河内の対象になっとる水田の工事も、小河内から鎌田までの工事、小河内田外災害復旧工事（4・5・6・47・48・202・231）っちゅう工事で、鎌田から福田、小河内、柿谷っていうことで、7年3月31日、これ戸羽建設が請けとる工事だけでも、これは、まだ着手されとらんというように、私、認識するですけども、違いますかちゅうことと、災害復旧の関係でいうと、まず水路を優先して直すと、その次は田んぼ、それからその後が林道とかっていうか、優先順位があったというふうに認識しておるわけですけども、現状を見ると、今の三朝町入札状況、タブレットで閲覧できますから見ますと、水田の工事がまだ行われとらんのに、林道の工事、入札、落札ちゅうのが出とる。これはおかしいことないですか。

○議長（吉田 道明君） 松村参事。

○建設水道課参事（松村 倫明君） まず、受注業者さんの直営で工事をしていないという言い方でしたけども、直営でできない部分については、下請業者さんをお願いして施工しているという状況でございます。それから、3月31日工期の工事につきましては、まだ着工もしていないというところでございます。それにつきましては、おっしゃるとおり、3月31日に完成させるということは困難でございますので、そのことにつきましては、繰越しの手続を取った上で工期を延長させていただいて着工する予定としております。

また、優先順位につきましては、おっしゃいますように、その優先順位では進めておるところではございますが、ただ田んぼ、水路ですとかそういったものにつきましては農繁期がございますので、それが終わってからの着工の予定にしておりまして、農繁期の間は林道ですとか公共土木ですとかそういったものを先に発注させていただいている状況でございます。以上でございます。（「いけんわあ」と呼ぶ者あり）

○議長（吉田 道明君） そのほか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第19号、工事請負契約の締結についての議決の一部変更について（町道実光神倉線道路災害復旧工事（5年災462号））について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第20号、工事請負契約の締結についての議決の一部変更について（町道柿谷鉛山線道路災害復旧工事（5年災469号））について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第21号、損害賠償に係る和解及び損害賠償の額の決定について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第22号、令和6年度三朝町一般会計補正予算（第8号）について、質疑ありませんか。  
遠藤議員。

○議員（11番 遠藤勝太郎君） 繰越明許費の補正の中に、農林水産業費の林業費、木材加工流通施設等整備事業、昨年事業で9,073万4,000円の予算が計上されておりまして、繰越しは300万円減額で、8,733万4,000円になっております。この理由。それで、この中に昨年の事業の説明の中に、アスベストの処理も含むという話をたしか言われたというふうに思いますが、今回、町民課のほうでアスベストの金で計上されているのが、チップ工場の金だということを知りました。その辺の説明をお願いします。

○議長（吉田 道明君） 山本農林課長。

○農林課長（山本 達哉君） 御質問にお答えいたします。

まず、予算額に対して300万円ほどの減額の理由です。こちら予算額は9,000万円予算額を持っておりまして、実際の補助申請額が8,773万4,000円となりました。要は、申請額で確定しましたので、300万円は減額をしております。

それから、アスベストの件でございますが、そのときの説明はちょっと分かりませんが、事業の説明を改めてさせていただきますと、まず8,773万4,000円ですけども、施設改修費の補助金となります。これは、施設改修事業からアスベストの撤去解体費用という部分は除いております。そこは除いた事業となっておりますので、アスベストの費用というのは含まれておりません。以上でございます。

○議長（吉田 道明君） 遠藤議員。

○議員（11番 遠藤勝太郎君） この目的は設備更新という名目だったように思いますが、なぜ繰越明許になったか、理由は何でしょうか。

○議長（吉田 道明君） 山本課長。

○農林課長（山本 達哉君） この施設改修ですけども、中の機械ですとか、それからそれを覆う建屋のこともございます。機械の部分は、やはり物価高騰とかそういった状況で申請の時期も若干遅れたこともありますし、それから、そこをつくり込んでやっていくというところで、どうしてもその期限内に間に合わないというところがございますして繰越しとなっております。要は、7年の夏頃には完了しそうだということで報告を受けておりますので、繰越しをさせていただいたものでございます。

○議長（吉田 道明君） 遠藤議員。

○議員（11番 遠藤勝太郎君） 町民課のアスベストが164万8,000円という、何で町民課で森林組合の事業に対してアスベストの費用がつくのかというのの説明と、それから、もう一つ、バイオマス活用整備支援事業っちゅうのは、6月補正で433万5,000円上がったというふうに思いますが、これどがになったんですかね、少しこれも説明をお願いします。

○議長（吉田 道明君） 山口町民課長。

○町民課長（山口 良輔君） まずアスベストの関係の補助の考え方ですが、環境分野での補助になります。町内の民間事業者の建屋のほうからアスベストの飛散を防止するために、環境分野での補助になりますんで、町民課のほうの補助で組んでおります。以上です。

○議長（吉田 道明君） 山本課長。

○農林課長（山本 達哉君） 森林バイオマス等活用施設整備支援事業の説明をいたします。森林バイオマス等活用施設整備支援事業は、先ほどあった8,773万4,000円の施設改修の補助、これが3分の2を補助するものでございます。森林組合が負担すべき3分の1の部分の4分の1に当たる部分を1市4町で助けてあげるというか、そういった補助で6月補正でかけさせていただいたものでございます。

○議員（11番 遠藤勝太郎君） 以上です。

○議長（吉田 道明君） 質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第23号、令和6年度三朝町国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第24号、令和6年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第25号、令和6年度三朝町温泉配湯事業特別会計補正予算（第4号）について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第26号、令和6年度三朝町財産区特別会計補正予算（第2号）について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第27号、令和6年度三朝町水道事業会計補正予算（第7号）について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第28号、令和6年度三朝町下水道事業会計補正予算（第5号）について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

以上で、議案に対する質疑を終結いたします。

お諮りいたします。ただいま議題になっております28件の議案のうち、議案第1号、令和7年度三朝町一般会計予算、議案第22号、令和6年度三朝町一般会計補正予算（第8号）については、5人の委員をもって構成する一般会計予算審査特別委員会を設置し、これに付託の上、審査をすることにいたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 御異議なしと認めます。よって、議案第1号、令和7年度三朝町一般会計予算、議案第22号、令和6年度三朝町一般会計補正予算（第8号）については、5人の委員をもって構成する一般会計予算審査特別委員会を設置し、これに付託の上、審査をすることに決定いたしました。

お諮りいたします。特別委員会委員の選任は、議長において指名いたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 御異議なしと認めます。よって、議長において指名することに決定いたしました。

指名いたします。総務教育常任委員会から遠藤勝太郎議員、小椋泰志議員、産業民生常任委員会から能見貞明議員、石田恭二議員、副議長、藤井克孝議員。

お諮りいたします。ただいま指名いたしました5人の諸君を、特別委員会委員に選任することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 御異議なしと認めます。よって、総務教育常任委員会から遠藤勝太郎議員、小椋泰志議員、産業民生常任委員会から能見貞明議員、石田恭二議員、副議長、藤井克孝議員、以上5名の諸君が特別委員会の委員に選任されました。

お諮りいたします。ただいま付託いたしました議案以外の26件の議案は、お手元に配付しているとおり、議案付託表のとおり、それぞれ所管の常任委員会に付託いたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 御異議なしと認めます。よって、議案第1号、議案第22号を除く26件の議案は、お手元にお配りしている議案付託表のとおり、それぞれ所管の常任委員会にその審査を付託いたします。

---

○議長（吉田 道明君） 以上で本日の日程は全て終了いたしました。

本日はこれにて散会いたします。お疲れさまでした。

午後0時05分散会

---